278

内閣情報部八・二四　情報第三號

大島大使獨外相に申入れ

獨逸側日ソ條約示唆

同盟來電ー不發表

ベルリン廿二日江尻同盟特派員發（內報）

大島駐獨大使は昨廿一日夜リツペントロツプ外相より電話で獨ソ不可侵條約成立の通告を受けたので大島大使は防共協定違反なりと抗議的申入れをなし次でワイゼツカー外務次官と會見同樣趣旨の申入れをなした、これに對し獨逸外務當局は日本もソ聯と不可侵條約を締結すべしとの見解を示してゐる。

227

秘

内閣情報部八・二五　情報第一號

桑港英語放送（二十二日）

（東京都市遞信局聽取）

一、（ロンドン）

日本平沼首相は昨日有田外相を官邸に招き對歐策に關する政府の具体的外交措置を協議した模樣であるが日本は對歐根本方針の變更について再檢討されるものとみられてゐる

一、（ワシントン）

昨夜ベルリンで發表された獨ソ不侵略條約締結の報道は歐洲狀勢緊迫の折柄各國首都に相當大きなセンセーションを捲き起したが内でも最も驚いた者の一人は日本であらう

何故ならば獨ソの接近によりソ滿國境日ソ兩軍の衝突は遠からず日本は獨力を以てソ聯に對抗する事となり日本の侵略戰を今後どう處理して行くか多大の關心がよせられてゐる

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/